

# 介護関係職員医療連携支援研修

社会福祉法人幸清会では、北海道より補助金を受けて、介護関係職員が医療に関する知識を深めるための医師等による研修を行います。この研修は認知症に関する理解を深めることで、介護職員や事業所全体のケアの質の向上を図るとともに医療関係者との連携を促進することが狙いです。今回は講師として、片山内科クリニックの片山禎夫先生をお迎えして、皆様で認知症の人の機能低下した時に、認知症ケアの専門職として、機能低下の背景や心理状況を正しく理解し、どのように支援するかについて学ぶ機会としたいと考えております。介護・福祉・医療関連に従事する多くの皆さんのスキルアップとなるような研修を目指しています。ご自分の専門性を、より高めて、日頃のケアに活かしたいとお考えの皆様のご参加をお待ちしています。

- 【開催日時】 令和2年3月15日（日） 9：30-12：40(休憩 10分)
- 【開催場所】 北星学園大学 C500 教室（札幌市厚別区大谷地西2-3-1）  
地下鉄東西線大谷地駅1番出口より徒歩5分
- 【参加費】 無料
- 【申込方法】 右記にご記入の上、3月12日（木）までにお申し込みください。
- 【プログラム】 テーマ：「認知機能が低下した時、「紡ぎ」が大切」

【講師】 片山 禎夫 先生  
片山内科クリニック 院長  
日本認知症ケア学会 理事

認知症ケア  
専門士単位

3単位

(予定)

- 【主催】 社会福祉法人幸清会
- 【後援】 日本認知症ケア学会（予定）
- 【事務局】 社会福祉法人幸清会  
特別養護老人ホーム幸楽園（担当：行徳）

TEL 0142-76-4309・FAX 0142-76-4805

フリガナ		↓こちらまでFAXでお申し込みください。	
お名前		<b>FAX:0142-76-4805</b> <b>締切 3月12日(木)</b>	
ご連絡先	自宅 ・ 所属先	TEL	
		FAX	
	〒	所属先名称：	
ご住所			

※当研修は、申込みをもちまして参加を受付けいたします。受講票等は発行しませんのでご了承ください。